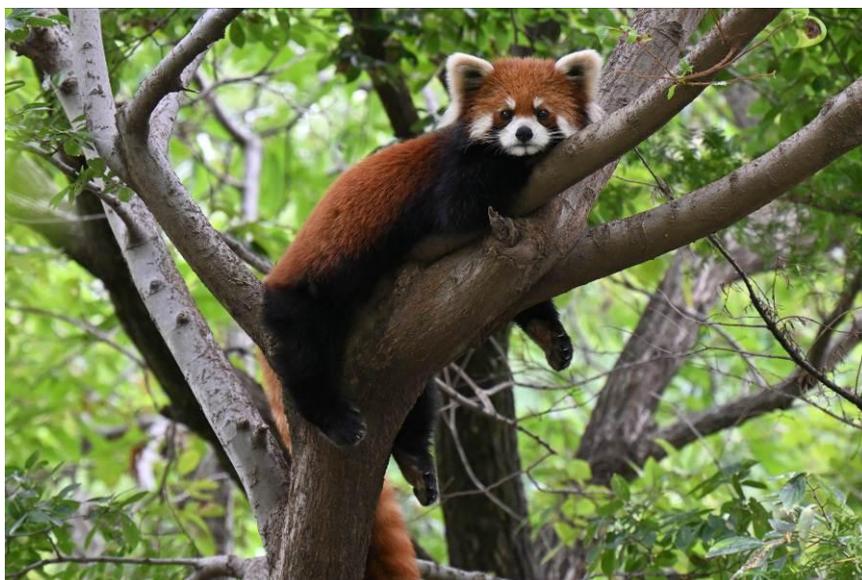


# よこはま動物園ズーラシアから札幌市円山動物園へ レッサーパンダの「ヒナギク」が出園します

令和8年3月16日(月)に、よこはま動物園で飼育しているレッサーパンダの「ヒナギク」(メス・3歳)が、(公社)日本動物園水族館協会レッサーパンダ管理計画に基づき、札幌市円山動物園に出園します。

現在、よこはま動物園では6頭のレッサーパンダを飼育しており、今回はそのうちの1頭が出園します。

新天地で種の保全に貢献してくれることを期待しています。



▲出園する個体(愛称:ヒナギク)

## ●ヒナギクについて

ヒナギクは令和4年7月1日によこはま動物園で誕生しました。

大きな体ではありませんが、父親のまめたろうに匹敵するほどの量の竹を食べ、リンゴを好んで口にするなど食欲旺盛で活発な個体です。

## 当日の取材について

動物の搬出当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者: (公財) 横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



GREEN×EXPO 2027を  
応援しています

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

## 【参考資料】

### ■ 個体情報

- ・ 今回出園する個体

ヒナギク（メス）	令和4年7月1日	よこはま動物園生まれ
----------	----------	------------

### ■ レッサーパンダについて

和名	シセンレッサーパンダ
英名	Red Panda
学名	<i>Ailurus fulgens styani</i>
分類	食肉目 レッサーパンダ科
分布	ミャンマー北部から中国南部の標高 2,000メートル以上の竹の多い林
生態	ネパールからインドにかけて分布するものと、中国に分布するものの 2 亜種が知られている。標高 1,800m~4,000m の竹の多い林に棲み、竹やタケノコを始め、木の葉やドングリ、果実、小動物などを食べている。木登りが得意で、一日のほとんどを木の上で休息して過ごす。普段は単独で生活していて、お尻から出る匂い物質を行動圏内の岩や木などにこすりつけてマーキングを行う。絶滅の危機から救うため、国内外の施設が協力して繁殖計画が進められている。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)
当園飼育頭数	6頭 (オス2頭、メス4頭) ※今回移動する個体を含む
国内飼育園館	65園館 233頭 (オス 103頭、メス 130頭) ※令和6年12月31日現在 (当園で飼育している亜種、シセンレッサーパンダの頭数です)

### ■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

- ◆ 開園時間：9:30~16:30（入園は 16:00 まで）

- ◆ 休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29~1/1

- ◆ 交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

- ◆ URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasial/>

- ◆ 住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

- ◆ 問合せ先：045-959-1000